

「日本地域政策研究」

バックナンバー1冊2,000円にて販売しております。ご希望の方は事務局までご連絡ください。

第8号 (2010-3)	
論 説	
地域小売業における農産物流通効率化の課題	石川 敏夫
一次産品を中心とした地域ブランド形成事業における保証性・意味付け機能の創出と価値伝達手法に関する一考察	石原 慎士
「三位一体の改革」前後における市町村財政の変容—歳入の視点から—	市島 宗典
産炭地域振興政策の政策内容及び同政策実施期間中における産炭地域の変容に関する研究 —産炭地域振興政策の政策内容に係る指標を用いて各産炭地域の変容を考察した場合—	岩本 直
社会福祉法人の合併の事例研究	大川 新人
市町村の基準財政需要額の運用に関する研究 —東・宮島論文をテキストとして—	大塚 勲
企業の農業参入の二つ方途における論点と課題	大仲 克俊
メロン消費の変化と産地の戦略および経営の変化—ゆらぐ高級品産地—	木村 友紀
日本の中小製造業者の技能継承推進に向けた課題 ～中小鑄造業者の日独比較によるケーススタディから見えてくるもの～	久保田 典男
観光地域における非営利・営利組織のガバナンスと協働モデルにかんする研究 —北海道弟子屈町の事例分析から—	敷田 麻美
日本のELV処理現状からみた中国の自動車リサイクルの方向性とあり方	車 佳・劉 庭秀 大村 道明・戸敷 浩介
地方自治体における公共事業の政策転換のあり方に関する研究 —新幹線栗東新駅を事例として—	竹山 和弘
日韓における自動車管理制度の比較分析	崔 馨鐵・劉 庭秀
日本人を対象とする「韓国首都ソウル」の観光マーケティングに関する考察 ～地域ブランドの形成を中心として～	崔 瑛
日韓の都市廃棄物政策に関する比較分析	戸敷 浩介・劉 庭秀
サッポロバレーのIT産業集積発展プロセスと ヒューマンネットワークの果たした役割	林 聖子・田辺 孝二
羽柴豊臣朝臣秀吉の大名統制 —名乗りの再検討をめぐって—	水野 伍貴
地域商業活性化における社会的企業の役割に関する考察	吉田 健太郎
宇都宮市の小規模特認校における小学校を核とした地域との連携	吉田 周平
研究ノート	
非営利組織の持続的運営から見た移動サービスの現状と課題	阿部 名保子
地方自治体における建築物環境配慮制度の比較	石原 肇
政策手段としての環境コミュニティビジネスとその経済分析 環境イベント参加による大学生の環境意識の変化	内田 俊博 大橋 彩乃・渡部 岳陽 佐藤 了

畑作地帯における新規就農の現状と課題 —南さつま市のファームサラリー制度を事例に—	倪 鏡
自治体アンテナショップの役割と今後の展開 —地方食ブームと「地産地消」運動がもたらす地域の食産業発展の方向性に関する予備的研究	高力 美由紀
デザイン・販売改善による伝統工芸産地再生の取り組み	小森 正彦
日本におけるエコタウン事業の現状と課題分析 —地域共生型環境コミュニティのあり方を中心に—	齋藤 優子
集落人口事態の広域的把握 —高知県中山間地域および高知県橋原町における分析—	坂本 誠
地域担当制度の運用と住民自治の拡大～福島県飯舘村を事例に～	佐藤 彰彦
大手電機メーカーによる生産拠点の立地調整と近接性 —薄型テレビ市場における立地集中の事例から—	佐藤 充
市民活動促進策におけるコーディネーターの役割 ～愛知県豊田市の「つなぎすと」事業を事例として～	菅原 純子
中山間地域における地域自治組織と住民参加の実態 —川根振興協議会（広島県安芸高田市）を事例として—	杉山 佐保子
コミュニティ再生・自立の支援についての研究 —宮城県地域福祉市町村支援事業を事例として—	鈴木 孝男
就農支援制度による農業経営の創業とその成長過程に関する予備的考察	高津 英俊
旧産地と振興産地の露地野菜農家における経営動向	永山 千晶
クリエイティブ・ツーリズムにおける創造性と観光防災の必要性 —古都チェンマイにおける事例から—	中山 三照
中間支援組織によるコミュニティビジネスへの起業支援機能の評価 —都岐沙羅パートナーズセンターの事例から—	名取 隆
伝統工芸技術の活用による地域経済の活性化 —石川県加賀地方における伝統工芸と先端技術の融合による新事業の創出—	平野 禎幸
競争的資金を活用した地域中小企業の産学官連携に関する一考察	前波 晴彦
公民館事業を伸ばす事業評価のあり方に関する研究	茂木 勇
非営利組織の寄付活動の地域内外ステークホルダーとの関係性構築に関わる考察： 霧多布湿原トラストを事例として	依田 真美
中国温泉地との連携による中国人観光客の誘致政策 ～伊香保温泉観光地の事例を通して～	王 薇
政策課題研究	
中小企業支援と地域ファンド	梅村 仁
中山間地における住民主体のコミュニティづくりの事例 …埼玉県比企郡ときがわ町大字梶平…	清水 治久
「地域資源を活用した土産品開発に関する研究」 —高岡土産品研究会の取り組みを通じて—	吉田 行宏